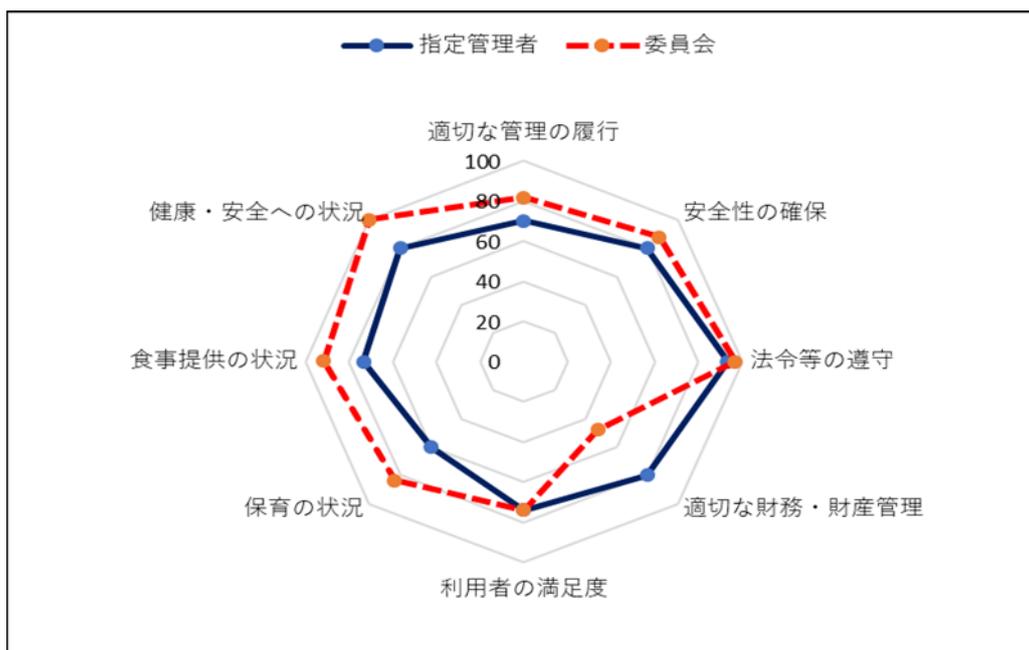


竹の塚保育園 評価シート

【 指定管理者 】 株式会社ベネッセスタイルケア

【 評価対象年度 】 令和4年度：令和4年4月1日～令和5年3月31日



評価委員会意見	①全体的に良く取り組まれている。 ②予算の設定を精査した上で、差が生じた場合は費目ごとに増減理由を明確にすること。
---------	--------------------------------------------------------------

評価結果	評価委員	
	得点	評価
	278	A

ランクダウン
有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

総合評価
A

※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

評点	満点	標準点	評価基準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員 指定管理者 区担当課	330	198	297点以上	274点以上 297点未満	248点以上 274点未満	212点以上 248点未満	195点以上 212点未満	179点以上 195点未満	179点未満
得点率			90%以上	83%以上 90%未満	75%以上 83%未満	64%以上 75%未満	59%以上 64%未満	54%以上 59%未満	54%未満

※「標準点」…評価項目が全て「6割」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
 （参考）

指定管理者		区担当課	
得点	評価	得点	評価
246.0	B+	281.6	A

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な管理の履行	基本協定書に基づき適切に施設管理・人材の管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 施設・設備の保守点検 (1) 冷暖房機保守点検（年1回）、FF暖房機保守点検（年1回）、消防用設備保守点検（年2回）、非常通報システム保守点検（年4回）、小荷物専用昇降機保守点検（年4回）、計量器定期検査（2年に1回）	×2 3	×2 4	×4 4.08
		2 施設の清掃等 (1) 園舎内自主清掃（毎日）、壁面、天井、照明器具、誘導灯、天井扇清掃（年1回）、換気扇・フード、オイルフィルター、ダクト清掃（年2回）、窓ガラス・エアコンフィルター清掃（年3回）、グリストラップ清掃（年3回）、排水溝清掃（年1回）、ゴキブリ駆除（年2回）	4	4.3	4.08
		3 備品等の保守点検 (1) 樹木剪定（年1回）、ピアノ調律（年1回）、調理器具清掃点検（年1回）、園児布団の乾燥・消毒（年2回）、カーテンクリーニング（年1回）、カーペットクリーニング（年2回）	4	4	4.08
		合計点(満点20点)	14.0	16.3	16.32
	指定管理者記入欄	<p>【アピールポイント】</p> <p>1 施設・設備の保守点検 ①施設・設備の保守点検は計画に基づき、規定通りに行っている。 ②玄関と廊下の排煙窓に不具合があったが令和5年5月に工事を行った。</p> <p>2 施設の清掃等 ①設備の清掃などは安全衛生基準に基づき衛生面に十分配慮し、規定通りに行っている。 ②毎日の清掃と消毒はマニュアルを作成し感染症対応に取り組んだ。 ③網戸、尿石、サッシレール清掃、排煙窓ガラス清掃を行っている。</p> <p>3 備品等の保守点検 ①園庭の樹木は自主剪定を行っている。 ②布団を使用せず衛生面を考えコットを使用し毎週清掃している。 ③カーテンのクリーニングは年2回行っている。 ④ジョイントマットを使用し、汚れたら取り換え年1回買い換えを行っている。</p> <p>【改善すべき点・課題等】 トイレ、床、ドアなど施設の老朽化が見られ、その都度不具合を修理している。</p>			
	担当課記入欄	<p>【特記事項】</p> <p>1 施設・設備の保守点検、2 施設の清掃等、3 備品等の保守点検 規定回数以上の実施を確認。</p>			
	評価委員記入欄	<p>【評価すべき点】</p> <p>【改善すべき点】</p> <p>【その他注意点】</p>			

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特にない場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		施設の安全性は確保されているか			
		4 施設・設備の安全の確保 (1) 園舎火災警備点検（毎月）、園庭固定遊具安全点検（年1回）、AEDの保守（2年に1回）	×2 4	×2 4	4.38
		5 防災の取組 (1) 防火管理者を設置し、消防計画等を策定している (2) 訓練年間計画に基づき月1回以上防災訓練を実施している	4	5	
		6 防犯の取組 (1) 施設内外を巡回し、異常等の有無を業務日誌等に記録している (2) 不審者・不審物等対応訓練を実施している (3) 鍵管理マニュアルを策定し、適正に管理している	4	4.7	
		7 事故への対応 (1) 危機管理マニュアル等を策定し、全職員に周知している (2) 区の30分ルールを遵守し、全職員に周知している (3) 事故の発生に対して適切に対応している	×2 4	×2 4.3	
		合計点(満点30点)	24.0	26.3	
管理状況	安全性の確保	【アピールポイント】 4 施設・設備の安全の確保 園庭固定遊具は、業者の点検以外に定期的な自主点検を行っている。 5 防災の取組 ①防災計画に則り様々な想定（場面・時間・地震・火災・水害等）を計画実施している。 ②散歩時、水遊び時、水害に対しての垂直避難訓練を毎年実施している。 ③BCPを作成し、園内で共有している。 6 防犯の取組 ①竹の塚警察署防犯課の方の指導のもと不審者対応訓練を実施している。 ②鍵の管理はマニュアルを作成し、事務所には防犯カメラを設置している。 ③園舎周りには防犯カメラ5台設置されている。 7 事故への対応 ①ベネッセ全園共有の「安全衛生基準」「保育の考え方」に基づき、実行している。 ②園児のけが、病気についての記録はコドモンに記録している。 ③病院受診時は複写式の記録用紙を用い、保護者と共有している。 ④毎年、全職員が乳幼児救命救急研修を受講している。			
		【改善すべき点・課題等】 6 防犯の取組 園庭のフェンスの高さに課題があり、区に工事の依頼をしている。			
		【特記事項】 5 防災の取組 URと協力し水害に対しての垂直避難訓練を実施したほか、避難場所である保木間公園や総合避難訓練として保木間小学校へ実際に避難する訓練も実施した。 6 防犯の取組 園舎周り（5台）及び事務室内（1台）に防犯カメラを設置し、監視している。 7 事故への対応 重要な情報はSNS（LINEワークス）でも共有している（非常勤職員含む）。	担当課記入欄		
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 ①訓練実施に加え、クラスごとの反省も行われている。 ②URと協力した訓練も行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 マニュアル「安全管理」の「子どもが行方不明」の事案への対応について、捜索時間を決めておくべき。			

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
管理状況	法令等の遵守	個人情報保護、職員の労働条件の保護等は遵守されているか			
		8 個人情報保護の取り組み (1) 個人情報保護の取り組みについて園のルールとして定め、保護者等へ周知している	×2 5	×2 5	4.83
		9 個人情報事故への対応 (1) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等を未然に防ぐ十分な対策を取っている (2) 事故が発生している場合、原因究明と対策を行い、事故を公表している	3	4	
		10 職員の労働条件の保護 (1) 労働基準法及び最低賃金法、足立区公契約条例を遵守している (2) 勤務状況関連の帳簿や台帳を整備している (3) 保育士等基準以上の人員を配置している	5	5	
		11 職員研修 (1) 研修の機会を確保している (2) 研修の成果を活用している	×2 5	×2 5	
		合計点(満点30点)	28.0	29.0	
	【アピールポイント】 8 個人情報保護の取り組み 全社共通の研修「スタイルケア宣言」とビデオ教材を使用した「個人情報セキュリティ研修」を全職員が毎年1回受講し、共通理解する取り組みを行っている。 9 個人情報事故への対応 ①個人情報マニュアルに基づき、書類の保管や資料、写真のデータの管理等を行い、個人情報については、ファイルにラベルシールを貼り、一目で分かるようにしている。 ②事務所にカメラを設置し、個人情報の流出、紛失防止対策を行っている。 ③個人情報を持ち出す際はマニュアルに沿って行い、退勤時にはセルフチェックを行っている。 ④全社でIS027001を取得している。 10 職員の労働条件の保護 就業規則や「スタイルケア宣言」に則り、法令を遵守することを徹底している。 11 職員研修 ①職員は会社が行う研修や分野別園内研修、また外部研修に参加し研鑽を積んでいる。 ②研修報告の時間を設け、共有し保育に生かす取り組みをしている。				
	【改善すべき点・課題等】 9 個人情報事故への対応 名前が書かれた貸出絵本カードを他の子が持ち帰る事例が発生し、絵本カードの運用の仕方を変更した。				
	【特記事項】 9 個人情報事故への対応 貸出絵本カードを紛失する事故が発生し、再発防止に取り組んでいる。 10 職員の労働条件の保護 有休取得促進手当あり。取得計画リストを作成し全体で取得できる環境づくりに取り組んでいる。 11 職員研修 職員ごとに目標設定の面談を行い、希望を聞いているほか園からの「伸ばして行ってほしいところ」を設定し、参加予定研修を定めている。				
	【評価すべき点】 ①個人情報に関する研修を毎年全職員が受講している。 ②職員の育成を目標をもって行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
管理状況	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 2 委託料の健全な運用 (1) 園の収支が健全な状態である (2) 委託料は経理等通知に従って適正に処理している (3) 委託料の経理は、当該園の特別会計を設けて他の会計と区別している	×3	×3	×5
		4	2		
		1 3 委託料残額の取扱い (1) 委託料の残額の取扱いを明確にしている	×2	×2	2.40
		4	3		
		合計点(満点25点)	20.0	12.0	12.00
		【アピールポイント】			
		1 2 委託料の健全な運用 ①当園の経理処理業務は、他の業務同様に園と本部とで役割を分けることで園が保育の質向上に専念できる体制をとっており、また、弊社全体としても、毎年外部監査法人による監査を受け、継続して適正な経理業務を行えるよう努めている。 ②運営に関しては、委託費の相殺もあり赤字になっているが、相殺分を除けば従来の通り黒字運営であり、貸付等も発生していない。			
		【改善すべき点・課題等】			
		【特記事項】			
担当課記入欄	1 2 委託料の健全な運用 ①収支が赤字であるが、区に対する余剰金の返還が主な原因であり、次年度以降は発生しない見込。 ②予算額が適正に設定されていなかったためか、各項目の予算額と決算額の乖離が大きく、その理由についても明確に記されていない。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 ①具体的な増減理由の記載がない。 ②委託料残額について、人件費や長期修繕などの計画の立てやすいものについては、資金計画があってもよい。				
	【その他注意点】				

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか	指定管理者	担当課	評価委員
		1 4 サービスの質の評価 (1) 福祉サービス第三者評価や利用者アンケート等、サービスの質の向上のための取組をしている	4	4	×13
		1 5 保護者・地域への対応に関する評価 (1) 福祉サービス第三者評価等において、信頼関係に関する項目（職員の接遇や対応、トラブルの対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 3	×4 4	3.69
		1 6 保育内容に関する評価 (1) 福祉サービス第三者評価等において、保育事業内容項目（食事や保育時間の変更への柔軟な対応など）について高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4	
		1 7 施設内容に関する評価 (1) 福祉サービス第三者評価等において、施設の項目（安全対策や清掃・整理整頓等）で高い評価を受けている（当該年度の利用者アンケートに相当する項目がない場合は、直近の福祉サービス第三者評価の該当項目による）	×4 4	×4 4	
		合計点(満点65点)	48.0	52.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 1 4 サービスの質の評価 ①昨年度は第三者評価を実施している。 ②いただいたご意見は保護者会や書面にてお伝えしている。 ③保育参観や個人面談を実施し保護者からの感想やアンケートをもとに保育に生かしている。 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 保護者からの質問や園への要望には園長が直接対応している。 1 6 保育内容に関する評価 延長保育、年末保育、夕食対応を行っている。 1 7 施設内容に関する評価 ①園庭の門と玄関にテンキーを設置している。 ②半年に1回テンキー番号を変更している。 ③警告音で門の閉め忘れを防いでいる。 ④保育室や園庭、園舎のチェックリストを作成し安全と衛生面に配慮している。			
		【改善すべき点・課題等】 1 7 施設内容に関する評価 ①園庭の水はけが悪く大きな水たまりができる。 ②雨上がりには水取りやトンボをかけて整備している。			
		担当課記入欄	【特記事項】 1 5 保護者・地域への対応に関する評価 職員への信頼や職員と話したり相談の項目が他に比べて満足度が低い。		
	評価委員記入欄		【評価すべき点】 第三者評価の意見は保護者に共有されている。		
【改善すべき点】 【その他注意点】					

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になし場合は記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点				
			指定管理者	担当課	評価委員		
事業 効果	事業 の 取 組 み	保育の状況					
		18 保育の基本原則 (1) 保育内容が適切である	×2 3	×2 4	×8 4.00		
		19 人権の尊重 (1) 子ども一人ひとりの人格を尊重した保育を行っている (2) 虐待等の行為をしていない	×2 3	×2 3			
		20 全体的な計画・指導計画の作成 (1) 全体的な計画、長期的・短期的な指導計画を作成している (2) 3歳未満児について、個別指導計画を作成している	×4 3	×4 4.5			
		合計点(満点40点)			24.0	32.0	32.00
		【アピールポイント】					
		18 保育の基本原則 ①乳児クラスは家庭的で丁寧なかかわりを大切にし、幼児クラスは異年齢保育を取り入れている。 ②幼児クラスでは子ども同士の育ちあいの経験をたくさん持てるようにしている。 ③連絡会議やクラス会議で子どもの育ちと姿を共有し保育に生かしている。 19 人権の尊重 ①「スタイルケア宣言」を毎年1回全職員が受講している。 ②「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を用いて虐待に対する意識や連携機関への理解を深めている。 20 全体的な計画・指導計画の作成 ①コドモンを利用して月間指導計画と週案日誌を作成し振り返りを行っている。 ②5歳、4歳児クラスは午睡の時間を学年の活動とし行事に向けての話し合いや、取り組みを行っている。 ③「保育の考え方」に基づき、全体的な計画、及び保育の年間計画を作成している。					
		【改善すべき点・課題等】					
		【特記事項】					
		担当課記入欄 18 保育の基本原則 法人作成の「保育に関わる人の姿勢」「保育の考え方」など、子どもの人権を尊重した保育を徹底する理念の研修を職員が受講しており、園長がコメントを入れて指導している。 19 人権の尊重 リズム遊びの際に手首を持って動作させる、洋服を結んで短くするといった対応が見られた。					
【評価すべき点】							
保育計画に園長がコメントすることで、質の向上につなげている。							
【改善すべき点】							
【その他注意点】							
評価委員記入欄							

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
事業 効果	事業 の取 組み	保育の状況			
		2 1 指導計画の展開 (1) 指導計画に基づき保育が行われている (2) 指導計画に基づき保育内容を見直し、改善を図っている (3) 保育日誌があり、子どもの成長や日々の活動、保育の振り返りを記録している	×2 3	×2 4.3	×6
		2 2 保育環境 (1) 安全・安心な保育環境が整えられている	×2 3	×2 4	4.43
		2 3 小学校との連携 (1) 就学先の小学校へ、子どもの育ちを支える資料を確実に送付している (2) 地域の小学校等と課題の共有をしたり、交流活動を実施している	×2 3	×2 5	
		合計点(満点30点)	18.0	26.6	26.58
		【アピールポイント】			
		2 1 指導計画の展開 ①保育の計画は、クラス会議、連絡会で子どもの姿を捉え保育の振り返りと次の計画に活かしている。 ②キッズクラスは異年齢の活動と学年活動を週の計画の中に設けている。 ③月の計画の中に学年のねらいと異年齢のねらいを設けている。			
		2 2 保育環境 ①施設設備は経年しているが、清潔に努め、不具合があった場合は修理補修をしている。 ②安全衛生基準に則り、季節に合わせ、温度、湿度、換気などの調整を行っている。 ③午睡時の採光などの環境についても天候に合わせて適切に対応しています。 ④各クラスとホールに空気加湿清浄機を設置している。 ⑤毎月チェックリストを用いて保育室の安全の確認をしている。			
		2 3 小学校との連携 ①保木間小学校を中心にコロナ禍でも出来る交流や連携を深めている。 ②保育児童要録は、区内の小中学校には園長や担任が出向き、一人ひとりの様子を丁寧にお伝えしている。			
		【改善すべき点・課題等】			
2 2 保育環境 ①猛暑や換気により室温を保つことが難しくなっている。 ②冬は加湿器の他に霧吹きを利用し対応している。					
【特記事項】					
2 1 指導計画の展開 ①乳児会議や保育リーダー会議で、保育内容の見直しを行い、改善に努めている。 ②園内研修では、保育士の声の大きさや声のかけ方等、課題を抽出し改善に向け取り組んでいる。					
2 3 小学校との連携 ①校庭体験や図書室訪問、運動会・学芸会の見学、手紙の交換など交流を実施している。 ②5歳保護者には「学校だより」を配付し、就学への不安軽減に取り組んでいる。					
【評価すべき点】 小学校との連携が積極的に行われ、保護者に共有されている。					
【改善すべき点】					
【その他注意点】					
指定 管理 者記 入欄					
評 価 委 員 記 入 欄					

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点			
			指定管理者	担当課	評価委員	
事業 効果		食事提供の状況				
		2.4 食育計画 (1) 食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成している	×2 3	×2 5	×6	
		2.5 食事計画 (1) 食事による栄養摂取量の基準を活用した食事計画を策定している (2) 給与栄養量の目標を設定している (3) 定期的に施設長を含む関係職員が参加の上、給食（献立）会議等による情報の共有を図っている	×2 4	×2 4.7	4.57	
		2.6 食事の提供 (1) 児童の状況に応じた食事の提供を行っている (2) 食物アレルギー対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿って対応している	×2 4	×2 4		
	合計点(満点30点)			22.0	27.4	27.42
	指定 管理者 記入 欄	【アピールポイント】 2.4 食育計画 ①食育計画に基づき、分野別食事食育メンバーが中心となり食育の取り組みを行っている。 ②園庭に畑を作り野菜の成長の観察や収穫を経験出来るようにしている。 ③コロナ禍でも出来る食育を工夫し行っている。 2.5 食事計画 ①ベネッセ全園共通の献立に基づき、献立を作成している。 ②薄味と素材の味を活かすことを大切にし、ベネッセ独自の出汁パックを使用し出汁をとっている。 ③栄養摂取量についても基準を考えている。 ④献立のフィードバックを行い、反省点を2サイクル目の献立に活かしている。 ⑤食育ぬりえやカードなど食事が楽しみに出来るよう工夫している。 2.6 食事の提供 ①子どもの育ちに合わせ、きざみや軟飯などの工夫を行っている。 ②アレルギーマニュアルに沿って、誤提供のないようにシミュレーションを行い共有している。				
		【改善すべき点・課題等】				
	担当 課 記入 欄	【特記事項】 2.4 食育計画 ①実践の記録を作成し、評価・反省を行っている。 ②園庭に畑を作り栽培・観察・収穫と体験を通して、食への興味関心に繋げている。 2.6 食事の提供 ①食事の様子がほとんど見られていないテーブルがあった。 ②アレルギーマニュアルに沿って提供している。				
		評価 委員 記入 欄	【評価すべき点】 アレルギー児に対する目配りがされており、未然防止に取り組んでいる。			
	【改善すべき点】					
【その他注意点】						

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業 効果	事業 の取 組み	健康・安全への状況	指定管理者	担当課	評価委員
		27 園児の健康管理 (1) 保健計画を作成している (2) 健康診断を適切に行っている (3) 日々の健康状態を保護者と共有している	×2	×2	×6
		4	5		
		28 乳幼児突然死症候群の予防 (1) 乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防及び睡眠中の事故防止対策を講じている (2) 午睡チェック表を作成している	×2	×2	5.00
		4	5		
		29 虐待等への対応 (1) 児童虐待・ネグレクト等の早期発見のために子どもの心身の状態等を観察している (2) 虐待が疑われる場合や不適切な養育の兆候が見られる場合、適切に対応している	×2	×2	
		4	5		
		合計点（満点30点）	24.0	30.0	30.00
		【アピールポイント】 27 園児の健康管理 ①各年齢の発達に合わせた計画を作成している。 ②看護師が毎日ラウンドし一人ひとりの健康状態を把握し、健康管理に努めている。 ③担任は健康観察リストを用いて視診を行い、体調の変化に留意している。 ④保護者とはコドモンに体調を入力してもらい送迎時にも体調の確認を行っている。 ⑤毎月の身体測定を行いコドモンで健診結果をお知らせし情報共有している。 ⑥感染症などの対策は安全衛生基準に則り、園医にもアドバイスをいただいている。 28 乳幼児突然死症候群の予防 ①午睡担当の職員を決め、1歳児は5分、2歳児は以上は10分間隔で午睡チェックを行っている。 ②午睡時の湿度、気温、採光に気を付け、看護師も巡回するなどし、午睡チェックをコドモンに入力している。 ③コドモンに入力出来ない午睡時の気づきを専用の用紙に記録している。 ④1歳児クラスはお昼寝センサーを導入している。 29 虐待等への対応 ①毎日の健康観察リストや保護者の家庭環境を把握し、子どもの変化に早期に気づけるようにしている。 ②年度の始めに各クラスにファイルされている子どもの様子チェックリストを確認している。 ③各連携機関とも定期的に連絡をとり対応をしている（児童相談所・こども支援センターげんき）。			
		【改善すべき点・課題等】			
【特記事項】 29 虐待等への対応 ①観察リスト（朝・夕）を作成し、毎日チェックしている。 ②区の保育の質ガイドライン実践保育振り返りシート（虐待編）を全職員でチェックし、虐待防止に努めている。					
【評価すべき点】 看護スタッフによる健康管理、午睡チェックが適切に行われている。					
【改善すべき点】					
【その他注意点】					

令和5年度 指定管理者評価シート（竹の塚保育園）

【評価点】 5（水準を大きく上回る） 4（水準を上回る） 3（水準どおり） 2（水準を下回る） 1（水準を大きく下回る）

※ 各記入欄については、特になければ記載していない。

大項目	中項目	確認項目	評価点		
事業 効果	事業 の取 組み	健康・安全の状況	指定管理者	担当課	評価委員
		3 0 保育室衛生管理 (1) 保育室、トイレ等設備が清潔である (2) 施設内にある用具（寝具、玩具等）が清潔である (3) 感染症の予防対策を講じている (4) 保育士の衛生管理を適切に行っている	×2 4	×2 5	×6 5.00
		3 1 調理衛生管理 (1) 調理従事者の衛生管理を適切に行っている (2) 調理室等が清潔であり、食材の管理も適切に行っている (3) 調理従事者及び調乳担当者の健康チェックを毎日行っている	×2 4	×2 5	5.00
		3 2 安全確保 (1) 保育中の事故発生防止に取り組んでいる (2) 事故が発生した場合に適切に対応している	×2 4	×2 5	
		合計点(満点30点)	24.0	30.0	30.00
		【アピールポイント】 3 0 保育室衛生管理 ①用務職員を中心に清潔に努めている。 ②安全衛生基準に則り、各クラスの清掃チェックリストを作成し掃除を行っている。 ③感染対策に備え嘔吐処理についてのDVDを視聴している。 ④新任職員には看護師が中心となり嘔吐処理のシュミレーションを行っている。 ⑤職員は出勤時にセルフチェックを行い、会社のルールに従い体調管理を徹底している。 ⑥体調の変化を園長や看護師に相談するようにしている。 3 1 調理衛生管理 ①自らの体調管理は調理従業者として自覚を持ち努めている。 ②健康チェックを日々行い、控えるべき食材のルールを守り、調理室や食材の管理もマニュアルに則り行っている。 3 2 安全確保 ①各クラス毎月けがの集計を基に分析を行い、未然にけがを防ぐ努力をしている。 ②分野別安全衛生が中心となりひやりはっとの共有や運動遊びの補助の仕方などを共有し発信している。 ③日誌にひやりはっとの欄を設け日々の気づきを全体で周知出来るよう工夫している。 ④事故があった際は振り返りをし、再発防止に努めている。			
		【改善すべき点・課題等】 3 2 安全確保 ①受診の件数が10件あった。 ②家庭での骨折や縫合などのケガも多かったため、保護者への発信と引き継ぎがをしない体作りの取り組みを継続していく。			
		【特記事項】 担当課 3 0 保育室衛生管理 ①便器の前に子どもでも移動しやすい仕切りがあり、プライベートゾーンへの配慮がされている。 ②毎週金曜日を「水道・棚の日」と決めて、室内清掃をしている。 ③園長・看護師が毎日巡回し、保育室の衛生管理を確認している。 3 1 調理衛生管理 清掃チェック表(調理前・調理終了後)が、図解説でわかりやすく作成されている。			
		【評価すべき点】 プライベートゾーンへの配慮がされている。			
		【改善すべき点】			
【その他注意点】					
	評価 委員 記入 欄				